

**財団へ直接申請（工学部・工学研究科）**  
**公益財団法人似鳥（NITORI）国際奨学財団**  
**2016 外国人私費留学生奨学生募集**

27. 7. 29

**1 応募資格・・・以下のすべてに該当するもの**

1) 日本以外の国籍を有し、2016年4月より在留資格が「留学」で、日本国内に住所を有し、以下の要件を満たすもの（2016年4月1日時点）

- ・学部課程の正規生3年次・4年次に在籍する者
- ・大学院修士課程の正規生1年次・2年次に在籍する者
- ※大学院博士前期課程の1年次・2年次も申請可
- ・日本語による意思伝達ができる者

2) 他の奨学金を受給していない者

3) 財団主催の交流会に出席できる者

注意) 過去当奨学金を受給した者。また申請したが不採用になった者は申請できません。

**2 奨学金及び支給期間**

月額： 11万円 選考順位が高かったものは月額 15万円

期間： 平成28年4月から最長2年間（課程最終年度まで）

**3 申請書方法**

WEB サイトにて申請する。

<http://nitori-shougakuzaidan.com/>

**4 申請書類**

3申請書方法 URL を参照願います。（8月1日以降）

**5 募集期間 8月1日（土）～11月1日（日）**

*NITORI International Scholarship Foundation*

# 公益財団法人 似鳥国際奨学財団

2016(平成28)年度

## 奨学生募集要項

外国人私費留学生対象

### ～公益財団法人 似鳥国際奨学財団～

留学生に対する支援を通じ、世界各国との友好親善と人材育成に寄与しようと、財団代表理事の寄付により、2005年3月に設立された奨学団体です。2015年度まで、延べ38ヶ国・地域の895名の留学生を支援してきました。現在、日本国内のみならず、海外現地での奨学金事業も行っています。

### 公益財団法人 似鳥国際奨学財団

東京事務局 担当: 温(おん)・野田(のだ)・林(はやし)

〒115-0043 東京都北区神谷3丁目6-20

(株)ニトリホールディングス東京本部内

TEL: (03) 3903-3593 (月～金 9:30～18:30)

FAX: (03) 6741-1291

E-mail: [nitoriKSZ\\_09@nitori.jp](mailto:nitoriKSZ_09@nitori.jp)

<http://www.nitori-shougakuzaidan.com/>

## I 似鳥国際奨学財団の目的と特徴

似鳥国際奨学財団の目的は、奨学生に対する経済的支援だけではなく、『学力優秀』と『志操堅実』両方備えられ、更に『異文化理解』と『国際親善』に努める優秀なグローバル人材を育成することが目的であり、一番の願いです。そのため、毎年現役生のみならず、OBOG も対象に交流会を開催しています。

また、2014 年度からは優秀な奨学生を対象にアメリカセミナーを開催しています。アメリカセミナーとは、アメリカのモデルホーム見学、チェーンストア視察、観光等を通じて「暮らしの本当の豊かさ」を体感するセミナーです。(渡航費・宿泊費は財団負担)

このような活動を通じて支給期間のみならず、卒団後もみなさんとのつながりを持ち、世界中にネットワークを築いていくことを目指しています。

## II 募集と選考の方法

似鳥国際奨学財団ホームページより、オンラインでエントリーフォームを入力して、応募する。その後、エントリー選考、WEB テスト、書類選考、面接(2回)を経て、合格者を決定する。合格者は、4月の入団式に参加することをもって、奨学生として認定する。

## III 募集人数

約 150 名

## IV 募集対象

2016年4月1日より、日本国内の大学3・4年、または日本国内の大学院に在籍/在籍予定の外国人私費留学生。

## V 応募資格

下記の項目にすべて該当する者とする。

### i 「国籍」と「ビザ」

- ① 日本以外の国籍を有する者。
- ② 2016年4月1日以降の在留資格は『留学』で、日本国内で住所を有する者(居住予定を含む)。

### ii 在籍学年・課程

学部生： 2016年4月1日より、学部課程の3・4年に正規生として在籍する者。

大学院生： 2016年4月1日より、大学院(修士課程)の1・2年に正規生として在籍する者。

\*「博士前期課程」の1・2年、「修士博士連続コース」の1・2年に在籍する者も応募可能。

### iii 学業・健康

学業、人物ともに優秀であり、健康である。また、日本語による意思伝達が十分可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。

### iv 他奨学金と二重受給しないこと

- ① 当財団は、奨学金の重複受給を認めない。  
ただし、大学の「授業料免除(減額)プログラム」は認める。
- ② 当財団奨学金と他奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。
- ③ 当財団奨学金と同時に他奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。

### v 過去の受給者・応募者は対象外

できるだけ多くの留学生の方に応募のチャンスを与える為、以前当財団の奨学金を受給していた者、以前応募したが選考で不合格になった者には、応募対象外とする。

## VI 奨学金と奨学期間

### i 奨学金額

月額 11 万円

※ 合格者の内、選考総合順位が高かった一部の学生には月額 15 万円支給。

### ii 奨学金支給期間

原則として、最長2年間(在籍課程の最終年度まで支給)。

※学部卒業後、大学院へ進学する者は再選考の上、大学院(修士課程)1・2年延長の可能性有。

入学時期	2016年4月採用時の課程・学年	支給開始	支給期間	奨学期間終了
4月	学部3年・修士1年	2016年4月	2年間	2018年3月
4月	学部4年・修士2年	2016年4月	1年間	2017年3月
9月	学部3年・修士1年	2016年4月	1.5年間	2017年9月
9月	学部4年・修士2年	2016年4月	0.5年間	2016年9月

## VII 応募手続きについて

### i 応募方法

WEBにて応募エントリー： 似鳥国際奨学財団 HP 内→奨学生募集→【2016年度奨学金応募エントリー】から情報登録にて応募 <http://www.nitori-shougakuzaidan.com/>

### ii 必要書類

似鳥国際奨学財団 HP 内、『応募書類』ファイルを参照。

※ 選考で面接に進んだ場合のみ必要。応募時点での提出は不要。

### iii 応募期間

2015年8月1日(土) ~ 2015年11月1日(日)

※ 応募状況により、締切りが前後する可能性がある。

## VIII 選考試験

### i 選考内容・時期

エントリー選考	11月上旬予定
WEB テスト	11月中旬予定
一次面接	12月上旬予定
書類選考・二次面接	1月中旬予定
合格通知	1月下旬予定

### ii 最終認定

合格者が入団式(3月下旬~4月上旬予定)に参加し、奨学生として最終認定とする。

※ 入団式への出席が必須。 ※ 合否に関する問合せは、一切答えない。

## IX 注意事項

当財団の奨学生に合格後、あるいは奨学生として採用後、以下に該当する場合、及び似鳥奨学生としてふさわしくない行為があった場合は、その月をもって奨学金の支給を停止、もしくは打ち切りとなる。

- ① 当財団の交流会に出席しない場合
- ② 毎月の奨学生レポートの提出が遅れ、または提出しない場合
- ③ 所定期間(4月~9月)中に指定時間数(合計100時間)のアルバイトを実施しなかった場合  
※業種・職種不問、詳細は入団後案内。  
※支給期間が0.5年(2016年9月卒業)の場合、アルバイト実施時間は合計30時間とする。

# 公益財団法人 似鳥国際奨学財団

## 2016年度 奨学生募集

### 1 募集対象

世界各国からの日本国籍以外の私費留学生（2016年4月1日時点）

### 2 奨学金額

月額**11**万円（選考で総合順位の高かった一部の学生は月額**15**万円）

### 3 対象学年

学部学生：2016年4月に**3年次/4年次**に在籍する正規生。

大学院学生：2016年4月に**修士1年次/修士2年次**に在籍する正規生。

※原則、留年した場合は対象外

### 4 奨学金支給期間

2016年4月から最長2年間（在籍課程の最終年度まで、ただし、留年は認めない）

### 5 募集人数

約 **150** 名

### 6 応募期間

**2015年8月1日(土) ~ 2015年11月1日(日)**

※応募状況により、前後する場合があります。

### 7 応募方法

**WEBにてエントリー 2015年8月1日(土)受付開始**

エントリー方法：

似鳥国際奨学財団ホームページ <http://nitori-shougakuzaidan.com/>

→奨学生募集→【2016年度奨学金応募エントリー】から応募

似鳥国際奨学財団（にとりこくさいしょうがくざいだん）

検索



### 8 似鳥国際奨学財団の特徴

似鳥国際奨学財団の目的は、奨学生に対する経済的支援だけではなく、「学力優秀」と「志操堅実」両方備えられ、「異文化理解」と「国際親善」に努める優秀なグローバル人材を育成することが目的であり、一番の願いです。そのため、毎年現役生だけでなくOBOGも対象に交流会を開催しています。

2014年度からは優秀な奨学生を対象にアメリカセミナーを開催しています。アメリカセミナーとは、アメリカのモデルホーム見学、チェーンストア視察、観光等を通じて「暮らしの本当の豊かさ」を体感するセミナーです。（渡航費・宿泊費は似鳥国際奨学財団負担）

#### ・問い合わせ先・

公益財団法人 似鳥国際奨学財団 東京事務局

担当： 温(おん)・野田(のだ)・林(はやし)

〒115-0043 東京都北区神谷3-6-20

(株)ニトリホールディングス東京本部内

TEL:03-3903-3593 FAX:03-6741-1291

E-mail: [nitoriKSZ\\_09@nitori.jp](mailto:nitoriKSZ_09@nitori.jp)

<http://www.nitori-shougakuzaidan.com/>

